

事業報告

福岡ソフトバンクホークス交流事業



2月3日、生目の杜運動公園にて、福岡ソフトバンクホークス交流事業を開催いたしました。当日はカリタスの園さんやみやぎ中央支援学校さんなどから生徒を招待し、キャンプ見学を行った後に、周東選手や川瀬選手ら6名と交流会を行いました。

開催日が節分ということもあり、今年は節分にちなんだ鬼あてゲームと節分玉入れを行いました。鬼の衣装をした青年会議所メンバーに向けて生徒と選手が協力して玉入れを行ったり、選手たちの計らいで選手自ら鬼役を買って出たりと笑顔の絶えないあっという間の1時間となりました。参加者の中には昨年も参加してくれた生徒もあり、この交流会を待ち望む声も多く聞かれました。

後日民生館の生徒たちから感謝の手紙が届き、その中にはこの事業が良い思い出になったことや非常に楽しかった旨が書かれていました。

次年度以降もこの事業が継続し、1人でも多くの子供たちを笑顔にすることができればと思います。

【地域スポーツ推進委員会 委員長】河野 文也

会員拡大状況報告

11月1日より2024年度の会員拡大期間がスタートしました。

全体事業と位置づけ【JOINUS40(ジョイナス40)】をテーマに40名の拡大目標を掲げました。11月・1月・2月と事業活動説明会及び異業種交流会を3回開催しました。1月の交流会には40名ほどの候補者が参加していただきメンバー全体の協力と青年会議所の知名度・関心の高さを感じ会員拡大への意欲がさらに高まりました。シニアの諸先輩方からのご紹介とメンバーの積極的な紹介・拡大活動により30名ほどの入会者が確定しております。

今後の育成期間に重点をおき、社会のリーダーとなる人材の創出と持続可能な組織の構築に邁進して参ります。今後とも何卒よろしくお願ひします。

【会員拡大会議 議長】松田 陵治



宮崎大学共同事業



2024年1月12日、宮崎大学教育学部附属教育協働開発センターとの共催で、宮崎南高等学校の高校1年生を対象としたワークショップを開催しました。本事業は、昨年度の地域子育て連携委員会がダイバーシティインクルージョン推進事業の一環として大学と連携し計画していた事業について、本年度の地域グループに引き継ぎの上、実施されたものです。当日は、「いつか働きたい地域へ しあわせな地域をつくらう」と題し、大学生がファシリテーターを務め、高校生にとって魅力的な働き方は何か、どんな子育て支援があると魅力的な地域となるのかについて、グループ形式でワークショップを行いました。青年会議所メンバーもオブザーバーとして参加し、普段のJC活動では聴くことのできない若者のリアルな意見を抽出することができました。本事業で得ることのできた結果を今年度の地域グループ推進事業にも活かしていきたいと思ひます。

【リカレント委員会 委員長】田所 伸吾

～現役JCの皆さんへ～OBからのメッセージ

少しずつ暖かな日が出てきた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。私はJCを卒業してあっという間に5年が経ち、時が進む体感速度を年々早く感じつつ、忙しく日々を送らせていただいております。5年のJC生活でしたが、多くの経験、人との出会いや交流を通じて、自身が成長するための要素を得ることができたと思ひます。これを会社や地域、子どもにフィードバックしながら、共に成長していけるように挑戦していきます。

現役の皆様も自身や家族との生活、社業、JC活動と大変かと思ひますが、これからも地域の為に頑張ってください。皆様の活躍に勝手に期待しつつ、私の尊敬する方の言葉を贈ります。「至誠通天」

サポテ

一般社団法人 宮崎青年会議所 広報

みやぎ



Vol.673

contents

2024年度が始動

新年度のご挨拶

【事業報告】

新年挨拶会レポート

1月例会・京都会議・福岡ソフトバンクホークス交流事業など



一般社団法人 宮崎青年会議所は持続可能な開発目標SDGsを支援しています。



■ 企画・編集・発行

JC News Miyazaki / Vol.673 2024 SPRING

一般社団法人 宮崎青年会議所 パブリシティ委員会

〒880-0865 宮崎市松山1-12-7大春ビル3F TEL:0985-28-2522 FAX:0985-28-2466

01

理事長挨拶

2024年度がスタートしました。

本年は、躍動「利他の心を持ち、未来を共創しよう」をスローガンに運動を展開させていただきます。

国際グループは、外国人との共存をテーマにウェルカム宣言の実施や中学校の部活動が教師不足問題から地域移行が進むことについて他団体を巻き込み宮崎モデルの創出を目指し運動を展開します。

組織グループは、拡大目標を40名とし活動しています。また、青年会議所のリーダー育成の立ち位置を確固たるものとするためリカレント教育を全4回開催しリーダー論の学びの場を創出します。地域グループは、イノベーションの創出をテーマに活動しています。魅力ある企業を目指すために、我々、中小企業が新しいことに積極的に挑戦し好循環地域の実現により持続可能な宮崎にするべく運動を展開します。総務グループ、財政規則審査室では、誰もが活躍できる宮崎青年会議所を目指すとともにJCの山などの資産活用計画を考えていきます。

新しいことに挑戦し、地域課題にしっかりと向き合い躍動する1年間になるよう全力で運動を展開してまいります。

引き続きのご支援ご鞭撻をお願いします。



利他の心を持ち、未来を共創しよう



一般社団法人 宮崎青年会議所
第73代理事長
河野 幸治

02

シニアクラブ会長メッセージ

私は一人の時間を楽しむのが割と好きです。大自然の中、キャンプをしたり海でブカブカ浮かんでいる時です。そして、そんな時に私の身の周りで起きていることを思い出し、「今、自分の周りで起きていることには一体どのような意味があるのか?」ということをよく考えます。それは、成功の兆しであったり、警鐘であったりもします。私生活や仕事で私を取り巻く人々の発言や行動がそれです。そこには必ず意味があると思います。その意味はその時分からなくても数年後に分かることも多々あります。過去の出来事はこのことに繋がっていたんだと…。

私は「身の回りで起きている全ては自分が源である」と考えるようにしています。仕事でも私生活でも、何故あなたは私の要求していることをしてくれないの?と思う時は「要求されていることを実行したくない」と思わせている自分がいるのだと受け入れます。自分が解決できない問題は降りかかってこないのです。問題は必ず解決できると心に念じ、素直に明るく前向きに取り組みます。そうすると必ず道は開けてきます。JC活動を通じ皆さんはどのように考えるのでしょうか?日頃よりシニアクラブへの協力、ご配慮感謝いたします。現役の皆さん頑張ってください!



宮崎JCシニアクラブ
第63代会長
上山 泰寛

03

ブロック会長挨拶

2024年がスタートし、3か月が過ぎようとしています。

本年度、宮崎ブロック協議会は3つの新しい施策を展開しております。

1つ目はエリア制度の導入です。県内を4つのエリアに分類し、会員拡大に関する会議やアカデミー事業などをエリア単位で行うことでより参加率を高め、密度のある支援を行ってまいります。

2つ目にアカデミーメンバーの全員ブロックへの出向です。昨今、アカデミーメンバーがブロック主催の事業に参加してくれないことからブロック協議会のハードルを下げ、年間で4日間だけ事業に参画を依頼しております。

そして3つ目に会員拡大の推進です。本年度はブロック全体で123名の会員拡大に向けて各地青年会議所の皆さまと予定者期間より連携し活動してまいります。

最後に本年度はJCフェスタ2024が日南の地で開催されます。日南JCの皆さまと何度も現地を訪れ、今の時代に即したJCフェスタ開催に向け、準備を進めております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



公益社団法人日本青年会議所
九州地区 宮崎ブロック協議会 会長
川越 大輔

事業報告

1/9

1月例会メインアワー

1月9日に宮日ホールにて1月例会メインアワー「委員会活動説明会」を実施しました。1年間のスタートに各会議体・委員会がこの1年をどのように動いていくのかを全メンバーに向けて発信する場となりました。各議長・委員長が予定者段階で準備してきたことをプレゼンし、メンバーが今年1年の青年会議所の動きを掴むことができ、活動への参加意欲を高める場となりました。

今回の「委員会活動説明会」を通し、理事長からメンバーまで全員が一致団結して動いていく意志が高まりました。今年1年間躍動する青年会議所の姿をお見せしていきたいと思っております。

【総務委員会 委員長】久松 大夢



1/18~21

京都会議

1月18日～1月21日の間で京都会議が開催されました。

宮崎JCから47名が京都会議に参加をし、多くのメンバーが学びを得る機会を得ることが出来ました。公益社団法人日本青年会議所 褒賞委員会 委員長として出向している山崎 隆太郎 君が担当をいたしましたAWARDS JAPAN 2023ではワールドテラス2023をノミネートすることが出来ました。残念ながら受賞とはなりませんでしたが、メンバーの事業に対する思いは高まったのではないのでしょうか。今年の全国大会である福岡大会でも、公益社団法人日本青年会議所 褒賞委員会によるアワード事業が開催される予定となっております。次のアワードではノミネートに留まらず受賞も目指す一年としていきたいです。また、小西会頭による所信では阪神淡路大震災で被災されたご自身の経験を拝聴する機会があり、宮崎も災害のリスクを抱えている中、有事の際の連携、利他の精神による奉仕活動の大切さを改めて実感することが出来ました。

【地域経済連携委員会 委員長】濱口 大樹



1/25

新年挨拶会

1月25日に宮崎観光ホテルにて新年挨拶会を実施しました。太鼓同好会による太鼓パフォーマンスでは、変わっていく時代の中で変わらない伝統を感じる事ができました。理事長所信では今年の青年会議所の活動の方向性をしっかりと発信され、2024年度の青年会議所の躍動を確信することができました。

その後は鏡開き、シニアメンバーの紹介、明日のために斉唱と非常に盛り上がり、コロナで少なくなっていたシニアメンバーと現役との交流もしっかりと深められ、改めて青年会議所の活動の中でも大切な時間と感じるメンバーも多かったと思います。

今回の新年挨拶会は、現役メンバー以外の参加者も非常に多く、メンバーだけでなく、地域も巻き込んで躍動していく2024年度を確信することができました。

【総務委員会 委員長】久松 大夢

